

私はこのお話を頂いたとき、リーダーの活動も1年は経ち、やるべきことが分かって、新しく入ったリーダー達に教える立場であったので、リーダーとして至らないと感じることが多く、この機会に自分をリーダーとして向上させたいと考え、このフォーラムに参加しました。しかし、未熟な私が話し合いについていけるかどうか不安でした。

当日、私は行きのバスの中や、食事の時間等でグループのリーダーと交流でき、リーダーが皆、同じくらいの年代の人ばかりだったこともあり、初日のグループタイムはとても話しやすいものになりました。カウンセラーの考えを聞きながら、皆本気になって考え、話し合ったその時間はとても充実したものとなり、納得する結果を出せたとし、様々な考えも分かって、満ち足りた気分でした。でも一番充実した時は2日目でした。2日目はこのフォーラムに参加して活動にどう生かすか、どういうリーダー像を目指すか考えるものでした。最初にそのテーマに対して、我がグループでは個人で考えそれぞれ発表していきましました。私はこのときまでずっとやっぱりこのグループのなかでも私は未熟だと感じていましたが、こうやって発表していった他のリーダーの考えを見てみると、私と同じ改善点や理想像を持っていて、この悩みを持っているのは私だけじゃなかったと思い、不安が軽減されました。そのあと、皆の意見から共通のものを探していった、我がグループの最終的なリーダー像・生かすことを決めました。私はこのときなかなか意見が出てこなくて、考えることも諦めようかと思ってしまうと積極的に意見を出す他のリーダーに少し負い目を感じてしまっていて、やはりまだまだ自分は積極性が足りないと感じました。

でもそのあとそれぞれの悩みを話して皆で解決する時間があり、自分の悩みを話したり、一緒に解決方法を考えたりすることで、リーダーとして向上できたと思いました。3日目は他グループとの話し合いでした。今までのグループの発表でも鍛えられたけど、今回のことで発表するコツが少し分かった気がします。あと、この発表で私以外のリーダーが同じ意見で良い雰囲気での話し合いが進んでいたとき、発表するのをためらいましたが、自分の意見を発表し他のリーダーたちに伝えることも大切だと考え、キチンと伝えられることができました。積極性が少し上がった気がします。

この3日間で全部の話し合いが充実していたわけではないけれども、そのおかげもあって私に欠けているものを知ることが出来たり、必要なものが分かりました。話し合いを行ったおかげで話し合いの大切さを学びました。他の地域のYMCAの人と交流したおかげで我がYMCAの誇るところも少し分かった気がするし、足りないところもよく分かった気がします。自分のYMCAに戻ったら学んだことを実行していき、他のリーダーにもきちんと伝え、もっとYMCAの活動をより良いものにしていけたらいいと思います。最後にこのフォーラムに連れてきてくださったワイズの皆様をはじめとする協力してくださった方々に感謝いたします。ありがとうございました。



私は今年の五月からリーダーとして活動を始めました。そのためリーダーズフォーラムのお話を頂いたとき、たった数ヶ月の私が行ってもいいのだろうかとおもいましたが、活動中の子供たちへの接し方が納得がいくものではないと悩むことが多かったため、フォーラムに参加し様々なリーダーとお話をして活動の参考にしたいと思いました。

しかし、フォーラムが近付くにつれ私の中で心配と緊張が高まっていくのを感じました。フォーラムに参加するリーダーたちと仲良くなれるのか、フォーラムでどのような活動になるのかが気になって仕方がなかったからです。そのような心配に反して参加したリーダーたちは気さくにはなしかけてきてくれて、アイスブレイクや一緒にご飯を食べたりしていくうちに自分の中の心配や緊張がなくなっていました。緊張がなくなったことで夜のグループでの話し合いの時間では、アイスブレイクで出たテーマに対して自分の意見を隠すことなく発言することができ、みんなが納得できるようにまとめることができました。

二日目に「YMCA のリーダーとして必要なもの」というテーマに変わり話し合いがヒートアップしてしていくなかで、「YMCAらしさ」が大切であると考え意見をまとめていき、三日目のワールドカフェで話し合ったことや活動中の悩みなどを語り合いました。

富士のたくさんのしぜんに囲まれて行われたリーダーズフォーラムで、YMCA について知ること、笑顔でいること、主体性を持つこと、全力で楽しむこと、その他にもたくさんの大切なことを学びました。フォーラムで持ち帰ったこれらのことをこれからの活動やとちぎ YMCA に広げていきたいと思います。最後にこのような素晴らしい機械を与えてくださったワイズの皆さんをはじめとした、協力してくださったすべての皆さんに感謝いたします。



私がこのフォーラムで学んだことは大きく3つです。

1つ目は文字通り YMCA とは、ということです。私は去年の4月に YMCA を知り活動を始めました。そのためとちぎYMCAのキックオフトレーニングやスタッフのお話で YMCA の理念や大切にしていることなどを聞く機会がありましたが、トレーニングの時間が限られているため、あまり YMCA の理解をより深めることができませんでした。しかし今回は講師の方や他の Y の仲間のお話を聞くことで今の Y の実際の活動やその基となる考え方、そこで活動する人たちのことをより身近に感じることができました。特に場所により活動内容が全然違うこともあり、その人たちとの話はこれまでの自分とは違う考え方や経験を聞くことができとても有意義だったと思います。

2つ目は考えることの大切さ、大変さです。3日間を通して多かったように感じるプログラムで、自分たちで一つの問題に対してとことん納得のいくところ、他の人に説明できるところまで考え続けること、そして正解のない問いについて考え続けるということはとても大変でした。しかし、そうしたことで自分の考えをまとめて再確認することができたのだと思います。特に【これからの YMCA に必要なもの】というテーマで話し合うために私たちのグループでは、まず自分たちで活動などでの問題点や課題を考えそれについて自分のテーマ、グループとしてのテーマを決めました。これらの作業の中でも自分たち一人一人が考える作業は話し合う前の大切な要素であったと感じました。

3つ目は今回のフォーラムで私が最も強く感じたことです。それは本気で話し合う、意見をぶつけ合うことの大切さです。これは今回のようなリーダー同士に限られた話ではなく、リーダーが子供たちや人たちと接するときにも同じことが言えるのではないかと思います。前述したように自分たちで苦労してまとめた考えなどを同じグループの中や他のグループの人がいる中で発表していくことを私たちは3日間の中でたくさん行ってきました。そしてそれを通して自分とは異なる考えや着眼点、自分の考えたことに対する反応を得ました。これらのことはこれからの活動や普段の生活でも簡単には忘れることのできない大切な宝物となりました。また、お互いの考えを伝えあっていくうちにどんどん私たちは【仲間】になれた気がしました。同じ目標を抱えた私たちが本気で自分たちや YMCA のことを考え、それぞれの意見をぶつけ合い認め合っていくことであんなにも早くお互いを信頼しあえたのではないかと思います。そしてお互いに本気だからこそ自分では気付かなかったことに気づかせてくれたり、全員でさらに深く考えたりすることができたのだと実感しています。

私はこのフォーラムでたくさんの事を学びました。そして多くの仲間と議論しあい様々な考えや技術、自分自身の考えを得ることができました。

